

被災3県の雇用情勢

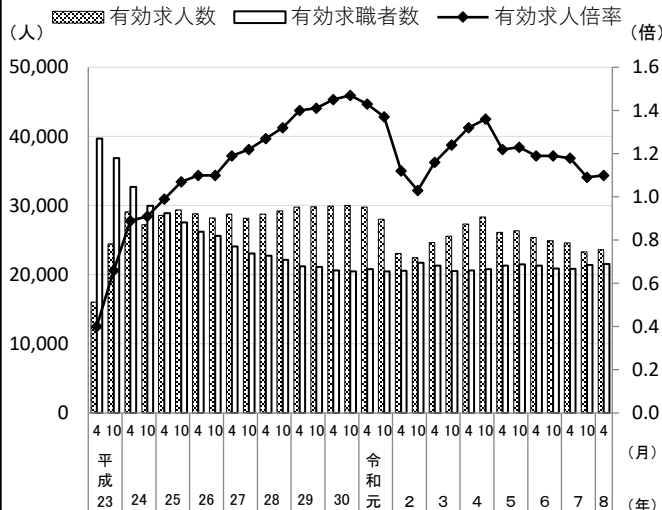
〔概況〕

- 被災地の雇用情勢は、有効求人倍率が3県ともに1倍を上回っている。住民の帰還が一部に留まっているなど、人手不足が見られる地域もある。
- こうした被災地特有の人手不足を解消するため、被災者に寄り添った就労支援として、産業政策と一体となって雇用面から支援を行うとともに、求職者の状況を踏まえたきめ細かな職業紹介等に取り組む。

1 被災3県の有効求人倍率等（季節調整値・受理地別）の動向

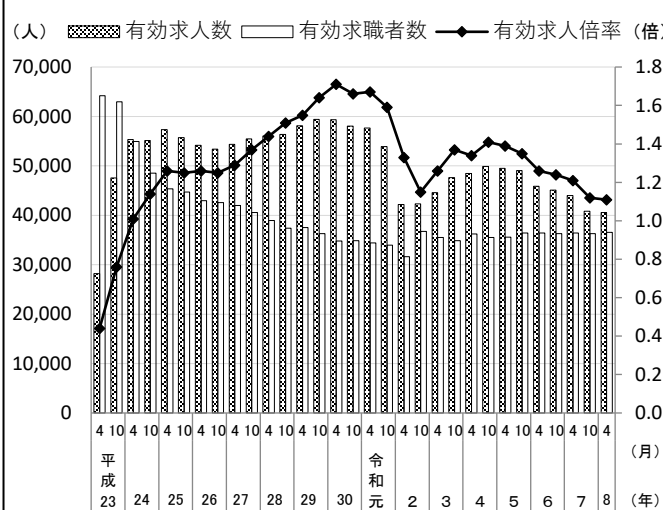
岩手県

有効求人倍率
〔R8年4月〕 1.10倍
〔H22年4月〕 0.38倍



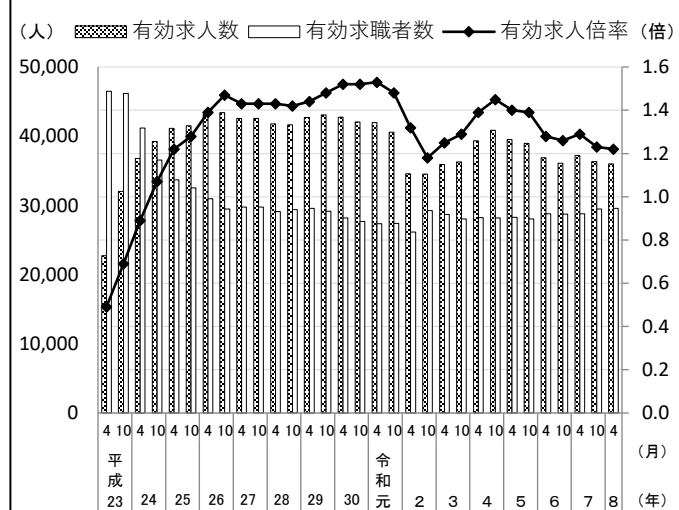
宮城県

有効求人倍率
〔R8年4月〕 1.11倍
〔H22年4月〕 0.41倍



福島県

有効求人倍率
〔R8年4月〕 1.22倍
〔H22年4月〕 0.38倍



※ 全国の有効求人倍率（季節調整値） R8年4月：1.18倍 （H22年4月：0.49倍）

2 安定所別の動向(沿岸部)

※数値は原数値・受理地別。

※単位:有効求人倍率(倍)、有効求人数・有効求職者数(人)。前年差、16年前との差は(ポイント)。前年比、16年前との比は(%)。

安定所	有効求人倍率				有効求人数				有効求職者数			
	R8年4月		R7年4月	H22年4月	R8年4月		R7年4月	H22年4月	R8年4月		R7年4月	H22年4月
	前年差	16年前差			前年比	16年前比			前年比	16年前比		
岩手県												
久慈	0.67		0.70	0.20	681		696	463	1,013		999	2,325
	▲0.03	0.47			▲2.2	47.1			1.4	▲56.4		
宮古	0.79		0.85	0.36	1,137		1,184	851	1,436		1,389	2,352
	▲0.06	0.43			▲4.0	33.6			3.4	▲38.9		
釜石	0.73		0.90	0.32	1,049		1,237	751	1,444		1,368	2,380
	▲0.17	0.41			▲15.2	39.7			5.6	▲39.3		
大船渡	0.78		0.86	0.39	916		944	632	1,171		1,095	1,608
	▲0.08	0.39			▲3.0	44.9			6.9	▲27.2		
宮城県												
気仙沼	1.06		1.06	0.44	1,340		1,361	912	1,266		1,290	2,073
	0.00	0.62			▲1.5	46.9			▲1.9	▲38.9		
石巻	1.02		1.27	0.35	3,192		3,716	1,812	3,126		2,924	5,203
	▲0.25	0.67			▲14.1	76.2			6.9	▲39.9		
塩釜	0.64		0.67	0.34	1,976		2,033	1,520	3,096		3,036	4,482
	▲0.03	0.30			▲2.8	30.0			2.0	▲30.9		
仙台	1.19		1.28	0.42	27,396		29,778	15,733	22,948		23,228	37,563
	▲0.09	0.77			▲8.0	74.1			▲1.2	▲38.9		
福島県												
相双	1.22		1.29	0.47	2,817		3,023	2,018	2,303		2,347	4,302
	▲0.07	0.75			▲6.8	39.6			▲1.9	▲46.5		
いわき	0.96		1.04	0.41	6,180		6,380	3,913	6,428		6,106	9,578
	▲0.08	0.55			▲3.1	57.9			5.3	▲32.9		
全国												
全国	1.12		1.18	0.45	2,245,372		2,362,579	1,346,913	2,009,057		1,998,267	3,010,118
	▲0.06	0.67			▲5.0	66.7			0.5	▲33.3		